

令和4年度第1回鶴岡市地域公共交通活性化協議会 (兼鶴岡市地域公共交通会議) 会議録[概要]

■日時：令和4年6月21日（火） 午前10時～11時20分

■会場：鶴岡市第三学区コミュニティセンター 大ホール

■委員出欠：24名中 17名出席（うち代理出席6名）

鶴岡市 副市長	阿部 真一 会長
庄内交通（株）代表取締役社長（代理）常務理事	高橋 広司 委員
（一社）山形県ハイヤー協会 会長（代理）総務係長	田中 知子 委員
（一社）山形県ハイヤー協会鶴岡支部 支部長	柿崎 裕 委員
鶴岡市町内会連合会 副会長	三浦 慎士 委員
山形県交通運輸産業労働組合協議会 庄内交通労働組合執行委員長	後藤 正志 委員
山形県ハイヤー・タクシー協会会長（代理）専務理事	岡崎 和視 委員
東北地方整備局酒田河川国道事務所所長（代理）	
鶴岡国道維持出張所所長	伊藤 誠一 委員
庄内総合支庁道路計画課 道路管理主幹（代理）課長補佐	大川 哲 委員
鶴岡警察署 署長（代理）交通課交通規制係長	藤田 和弘 委員
庄内総合支庁 総務企画部 総務課 連携支援室 室長	小松 弘幸 委員
JA 鶴岡女性部 部長	渡部 優子 委員
出羽三山精進料理プロジェクト 副代表	梅津 久美 委員
羽黒区長会 会長	五十嵐 満 委員
櫛引区長会 会長	小林 幸一 委員
朝日地域自治会連絡協議会 会長	工藤 幸雄 委員
温海地域自治会会長 会長	五十嵐伊都夫 委員

（欠席）

（一社）山形県バス協会会長	村 紀明 委員
鶴岡市自治振興会連絡協議会 加茂地区自治振興会長	上林 達哉 委員
東北運輸局 山形運輸支局 支局長	宮嶋 睦夫 委員
鶴岡商工会議所 会頭	加藤 捷男 委員
鶴岡市老人クラブ連合会 会長	長谷川 清 委員
鶴岡市身体障害者福祉団体連合会 会長	佐藤 満子 委員
藤島町内会長連絡協議会 副会長	沓澤 実 委員

協議会規約第8条 過半数の出席により会は成立

■関係者： 庄内交通（株）営業本部乗合バス次長 中村 美穂
庄内総合支庁 総務企画部 総務課 連携支援室主事 中西 良輔

■事務局：	鶴岡市 企画部 部長	伊藤 敦
	企画部 地域振興課 課長	岡部 穰
	企画部 地域振興課 地域振興専門員	齋藤 眞一
	企画部 地域振興課 主事	横田淳一郎
	藤島庁舎総務企画課 地域まちづくり企画調整主査	齋藤 優
	羽黒庁舎総務企画課 主査	丸山 浩二
	櫛引庁舎総務企画課 主査	大江山 守
	朝日庁舎総務企画課 専門員	渡部 純一
	温海庁舎総務企画課 地域まちづくり企画調整主査	佐藤 智子

■傍聴者： 3名

■次第：

1. 開会（午前10時）
2. 挨拶
3. 報告
 - (1) 地域公共交通確保維持活性化の取組みについて 報告資料1
 - (2) 令和3年度鶴岡市交通事業者支援策について 報告資料2
4. 協議
 - (1) 令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について 協議資料1
 - (2) 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）について 協議資料2
- (3) その他
5. その他
 - ・ 温海地域乗合タクシー時刻表等の改正について
 - ・ 朝日地域観光あいのりタクシーの運行事業について
 - ・ 令和4年度 庄内空港～由良線 シャトルバス実証事業 事業計画について
 - ・ 小学生『バスの絵コンテスト』について
 - ・ 地域連携 IC カード『cherica』について
6. 閉会（午前11時20分）

■資料：会議次第、委員名簿、報告資料1～2、協議資料1～5

■1.開会

定刻になり、地域振興課長が開会を告げ、次第に沿って進行した。

■2.挨拶

阿部会長（副市長）の挨拶のあと、規約に基づき阿部会長を議長に選任し議事を進行した。

■3.報告

- (1) 県及び市の交通事業者支援施策について

○議長：

「(1) 地域公共交通確保維持活性化の取組みについて」及び「(2) 令和3年度鶴岡市交通事業者支援策について」、事務局より説明をお願いします。

○事務局：

(報告資料1・2により説明)

○議長：

ただ今の報告(1)(2)について、ご質問やご意見等はございませんか。

(委員より質疑なし)

○議長：

ないようですので、次に協議に入ります。

■4. 協議

(1) 令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

○議長：

「令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画(案)」について、事務局より説明をお願いします。

○事務局：

(説明資料1及び協議資料1により説明)

○議長：

市内循環線の再編について、もう少し詳細な説明をお願いします。

○事務局：

現在の市内廻り運行系統図と新しい市内循環線の運行系統図をご覧ください。現在の市内廻りは1・2及び3・4の東西2系統の運行となっております。また、南側には運行しておりました。新市内循環線はご覧のとおり、Cコースが南方面に対応しておりますし、車両を小型化して住宅地の中を通行できるようにしております。また、図の中に黄色で記載されているのが新しいバス停となっております。バス停間隔を短くして使いやすいように配慮しております。

○庄内交通：

市内循環線は高齢者の外出に配慮し、国勢調査などの資料から高齢者が多い町内会を運行するルートを設定することとしました。また運行時間についても1時間に1本を走らせる予定であり、運賃も均一300円を予定しています。

○事務局：

この市内循環線も新しくフィーダー系統に加えまして、生活交通を維持して参りたいと考えております。

○議長：

今よりも使いやすく、便利になるのですね。その他何かご意見・質問などありますでしょうか。

(委員より意見、質問なし)

それでは協議1について、原案通り承認という事でよろしいでしょうか

(異議なし)

それでは、協議1については原案の通り承認されました。

(2) 生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)(案)について

○議長：

次に（２）生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）について、事務局より説明をお願いします。

○事務局：

（協議資料４により説明）

○議長：

ただ今の提案に対して、ご質問・ご意見はございませんか。

この件はタクシーに関するお話でありますので、事業者さんから何かありませんか

○委員：

この件については、移動が困難な高齢者や障がい者など、自力での移動が困難な方の外出、社会活動に活用頂くこととなります。皆様よりご理解下さいますようお願いいたします。

○委員：

鶴岡市内において、タクシー事業者が持つ福祉車両は11台となっております。しかしながら年数がかかり経っており、買い替えが必要な状況となっている状況です。また、市全体としても足りない状況にあります。お客様にご迷惑をおかけしないようにしていきたいと考えております。

○議長：

ありがとうございました。今のお話ですと、今後も増えていく方向であるようです。

他にありませんでしょうか。

（委員より意見、質問なし）

○議長：

それでは協議２について、原案通り承認という事でよろしいでしょうか

（異議なし）

それでは、この件は原案の通り承認されました。

（３）その他

○議長：

協議のその他について、委員の皆様、関係機関の皆様よりご意見はありますか。
無い様ですので、これで協議を終了し、進行を事務局にお返しします。

■ 5. その他

○進行：

次に各事業について、お知らせ等となります。ご質問は最後にまとめて頂きますので、よろしくお願いたします。

- ・ 温海地域乗合タクシー時刻表等の改正について
- ・ 朝日地域観光あいのりタクシーの運行事業について
- ・ 令和４年度 庄内空港～由良線 シャトルバス実証事業 事業計画について
- ・ 小学生『バスの絵コンテスト』について
- ・ 地域連携 IC カード『cherica』について

（各担当より内容について周知）

○進行：

これまでの内容で、委員の皆様より何かご質問、ご意見ありますでしょうか。

○委員：

『cherica』については県下一斉に導入に取り組んだものです。サクランボの cherry、IC、カードを組み合わせた名称となります。デザインは山をイメージしております。なぜ suica なのかと言えば、全国で一番使われる IC カードが JR の suica であることによるようです。しかしながら、現在県内で suica が使えるのは山形駅のみとなっております。今後、JR とバスを連携して乗り降りすることを見越したものと思っております。また、バスだけでなく、他のお店などでも使える電子マネーの普及も視野にあったと聞いているところです。お客様の利便性向上を期待した導入となっておりますので、よろしく申し上げます。

○委員：

運転免許返納者への支援についてですが、県内では 18 市町が実施しており、鶴岡市では 5,000 円分のチケット配布となっております。しかしながら県内で 2 万円以上を補助しているのが、5 市 6 町ありました。返納者の外出支援の意味でも増額をお願いできればと思います。また、タクシー事業者では運転経歴証明書を提示して頂くと 1 割引きのサービスを行っているので、ご紹介いたします。

○会長：

これまで鶴岡市では各地域内で実証運行を行い、高齢者の足の確保対策を行ってきております。今のご意見については承り、検討をさせて頂ければと思います。

○進行：

そのほか、何かございますでしょうか。

○会長：

私から 1 点。小学生バスの絵コンテストについて、入選した作品などについては何かに活用されるのでしょうか

○事務局：

庄内交通様からご協力頂き、バスの車体へのラッピング（1 回）や車内への中吊り掲示、時刻表への掲載を行っております。また全作品をエスモールにて掲示し、市民の皆様への周知も行っております。今年度も同様に実施したいと考えております。

○会長：

せっかく小学生が夏休みに取り組んで頂いたものなので、積極的に活用して頂きたいし、幼いころからバスを念頭においた暮らしは大事なことだと思う。良い取り組みだと思うので、活かして頂きたい。

■ 6. 閉会

他に連絡事項等なく、地域振興課長が閉会を告げた。